



あらかわらばん

2021.12
(Vol.51)



まち協HP <http://www.love-arakawa.bz-service.net/> Mail: love-arakawa@bz04.plala.or.jp

おとな時間を楽しむ会～吉田悠亮さんのチェロ演奏会～を開催しました！

あらかわ地区まちづくり協議会事業部会では、11月28日（日）に「おとな時間を楽しむ会」として、関川村在住の吉田悠亮さんをお招きし、チェロ演奏会を行いました。感染症対策のため、参加者の定員を定めて事前申し込み制としましたが、募集開始から数日で定員に達しました。

吉田さんのチェロ演奏が始まると、つどい場「あら、ほっ」の遊戯室の雰囲気は一変し、ムード満点なコンサートホールに様変わり。

会場に訪れた参加者も、目を閉じて演奏に聴き入るなど、思い思いに楽しんでいました。吉田さん、素晴らしい演奏をありがとうございました。



あらかわまちづくり 歴史探訪

Vol.7
(2021.12)

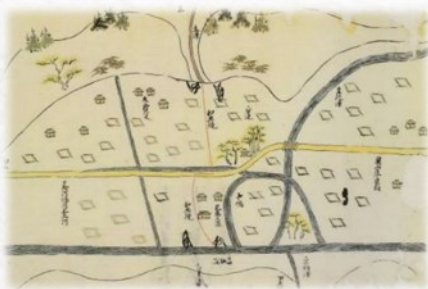
発行：支援・情報部会 須貝俊樹
監修：佐藤和一郎

あらかわには、あっと驚く歴史があります

【新潟県立歴史博物館には相模の国から河村氏が荒川保へ、三浦和田氏が奥山荘へ来たとパネル展示されています】

新潟県立歴史博物館には、相模の国（現在の神奈川県）から河村氏が荒川保へ、三浦和田氏が奥山荘へ、武蔵の国秩父郡（現在の埼玉県）から秩父氏が小泉荘へ来たとあります。

また、荒川保と奥山荘の境界の和与絵図が保管されています。



【左図】「荒川保・奥山荘界相論和与絵図」（新潟県歴史博物館 所蔵）

新潟県歴史博物館編・発行『越後文書宝翰集の世界』（2006年）より引用

ここは、
関川村土沢～胎内市
鍬江集落付近だね！

この和与絵図は東京大学資料編纂所でも取り上げられ、また2020年新潟県のすがたにも掲載される日本においても貴重な絵図です。



【上図】新潟県歴史博物館「越後に来た地頭」（展示パネル）より引用

鎌倉時代



うわあああ



次回は、胎内市美術館に行ってみよう！
ここにも驚きの資料があるよ！



あらかわらばんの読者の皆様へ、夢ファームあらかわのサンタ(三田)さんから「夢福もち」の白切りもち6パックセットを5名の方にプレゼント！！

FAXまたはメールにて、『住所・氏名・電話番号・あらかわらばんの感想』を記入し、ご応募ください。12/23日（木）締め切りです。サンタさんによる厳正なる抽選のうえ、商品の発送をもって発表にかえさせていただきます。どしどしご応募ください！



【応募先】FAX 0254-62-5275

メール love-arakawa@bz04.plala.or.jp



あらかわらばん

1月は **お休み** です

次号は2月15日発行です





ふくちゃ部部員募集中

～ふくちゃ部～

発達が気になる子どもや
その家族を応援しています。



ふくちゃ部？

ふくちゃ部のご案内

「ふくちゃ部」とは、発達が気になる子どもやその家族を応援しています。

2018年から、発達に不安を抱える子どもとその家族を応援する活動を開始しました。

いろいろな専門家の方々をお招きし、ぷちセミナーや研修会を開催したり、日頃の不安などを話し合えるテーマ別座談会などを開催しています。活動を通して、子どもの凹凸にあったアプローチ方法や親と子どもがラクになる子育てのヒントを見つけながら、笑顔の仲間（ピア）を増やしたいと思っています。

相談窓口や情報提供の強化・充実を目指し、また、障がいの有無等に関わらず、地域で生活する誰もが安心して過ごすことができる時間と空間の提供を目指し、2020年9月1日に、「ふくちゃcafe」をオープンしました。ふくちゃcafeは、食事だけの利用でも構いません。まずはお気軽においでください。

ふくちゃ部「野球を知ろう！みんなで楽しもう！」

「投げる」・「打つ」・「捕る」・「走る」等の基本を子ども達と楽しく学びます。
専任役の監督も在籍するふくちゃ部員向けの初心者向け野球教室の開催です。

コロナ禍での開催ですが、感染防止対策を徹底します。ふくちゃ部員はもちろん、活動に賛同頂くサポーター部員の参加もお待ちしています。

当日は動きやすい服装で、汗拭タオル、水分をご持参ください。

<日 時> 令和4年1月15日（土）午前10時～午前11時30分

<対 象> 発達の気になる子どもの保護者やテーマに関心のある方など
※ふくちゃ部への入部をお願いします。

<場 所> つどい場「あら、ほっ」 <参加費> 1組 500円 要予約

<お申込み・お問合せ> ふくちゃ部 富田 ☎ 090-2163-0696



あらかわ互近所ささえ～る隊

毎月8日は
「あらかわ♡ささえ愛の日」



名割の茶の間訪問

（ささえ～る隊 黒子）

7月17日に名割の茶の間にいきました。名割地区は買い物、通院などに関して家族や親せきのつながりがあり、困ったときの相談と対応ができているとのことでした。また、古くから近所同士のつながりが強く、お互いに知り合いの顔がしばらく見えないときは、家を訪ねてみるなどの助け合いが行われていて、家族をはじめ地区全体の絆が強いと感じました。ささえ～る隊としても何か支援できることがあれば協力したいとお伝えしてきました。名割の茶の間の皆さま、有難うございました。

【問合せ先】

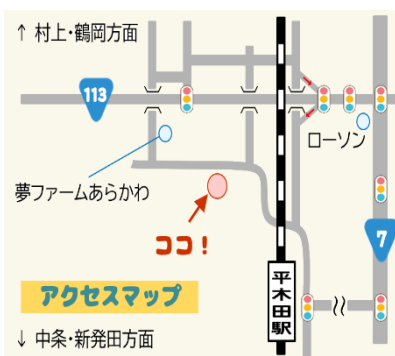
荒川支所地域振興課地域福祉室
☎0254-62-3101（内線124、127）

年末のあらかわの食卓を彩る名産品

■ Santaふぁ～むの村上牛

日本最大の牛肉コンテストで最高位の名誉賞にも輝いたことのあるSantaふぁ～むの「村上牛」！徹底したこだわりで飼育された村上牛の「年末売り尽くしセール」が、12月18日、25日、28～30日の午前10時～午後3時に開催されます！丑年の締めくくりは、Santaふぁ～むの牛肉でお楽しみください！25日以降に販売される村上牛のローストビーフは絶品ですぞ！

【問合せ】Santaふぁ～む 電話090-7401-6889



上地図：Santaふぁ～む年末売り尽くしセール会場

下地図：かねま鮮魚【営業時間】午前10時～午後6時

■ かねま鮮魚の鯉の甘煮

新鮮な旬の魚の仕入れにこだわる、かねま鮮魚の冬の名物といえ「鯉の甘煮」！先代が惚れ込み、作り続けて五十余年。寒くなるほどに脂がのって旨味が増すという鯉は、本場である山形県宮内からの仕入れで、泥臭さがなく、子どもでも食べられます！薬用魚とも呼ばれ、古くから縁起物として好んで食される鯉。是非食卓でその旨さを味わってみてください！

【問合せ】かねま鮮魚 電話0254-62-3231 日曜定休





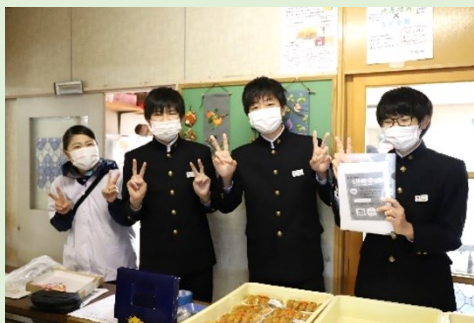
荒中生と地域の大人が協力し、それぞれ取り組んだ
SDGsx 地域貢献「荒川チャレンジ」の全容をご紹介します！！

荒島ミニマルシェ

11/21 つどい場「あら、ほっ」



地産地消弁当「香」の販売



かぼちゃコロッケの販売



写真集&パンフレットの制作



ラベンダーを使ったバスボム制作



鮭とトミヨのキーホルダー販売



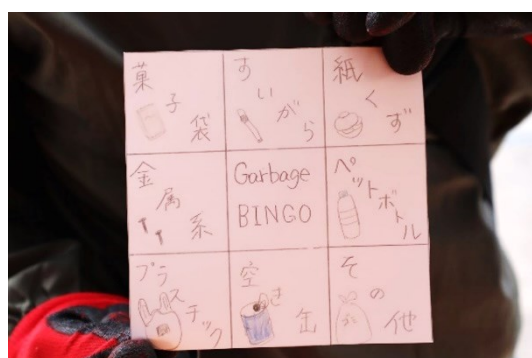
荒川を感じるカレンダー販売



荒島ミニマルシェでは、中学生それぞれが企画した商品などが並びました。どのグループもイキイキとしていてGood!!
中学生が企画したスイーツの販売、ハーブメイク×ガーデンラボによるスワッグ作り、Fe Factory cafe 109のキッシュやコーヒーなども人気でした。天気も良く、たくさんの人で賑わいました。

ビンゴdeごみゼロ作戦

11/23 荒川中学校周辺



「ごみ拾い、どうせなら楽しくやっちゃおう!」ということで、集めたごみでビンゴを狙う企画。1時間足らずの活動でしたが、たくさんのごみが集まりました。

つどいば おらだり 11/23 おらだり基地



つどいばおらだりは、中学生が「空き家を活用して、つどいの場ができないか」と考え、金屋のおらだり育援隊とコラボして実現！

中学生の企画のほか、地元の食材が安く購入できる「おらだり市」、金屋地区の言い伝えを話す「昔がたり」、臥牛山と大学生で結成した柳遊会の「紙相撲」、新潟大学の学生が企画した「謎解き宝探し」など、多くのプログラムがありました。

車庫には中学生が描いたアートがあり、良い目印に！老若男女問わず、楽しく集うイベントとなりました。



空き家活用班によるSDGs学習会



金屋育成会による「おらだり市」



新大生「謎解き宝探し」



ハーブグッズ製作体験



夢絵本★野いちごの「昔がたり」



紙相撲大会 金屋場所

さらに、イベント以外でも……



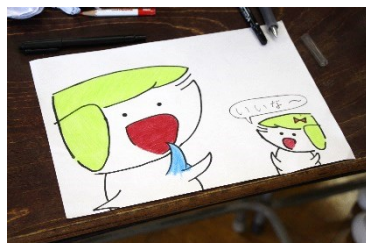
フードドライブ



青雲祭スイーツ販売

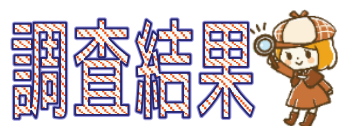


壁画&オンラインツアー



地域PRマンガ制作

荒川のネクストジェネレーションたちが、自分たちで考え行動してくれることにまず感謝!!!!
住み続けられる地域が続いていくためには、何かしらアクションを起こさなければならないんだと、オナたちも学んだぞ。
しかし、彼らはそれを楽しみ方で成し遂げようとしているんだな。苦しい方法だと、どこかでイヤになっちゃうもんね。
荒中生の行動力が素晴らしいと思ったそのアナタ!!!! 身の回りでする小さなことからアクションしてみては??



荒中生は地域の大人とのコラボによって、荒川地区がずっと続いていくことを真剣に考え、行動してくれる期待の星たちだった!!



俺の逸品 × 夢Farmあらかわ

長政集落にある夢ファームあらかわは、新潟コシヒカリ三大ブランドの一角「岩船産コシヒカリ」や新潟ブランド苺「越後姫」を生産する村上市の農業法人です。

令和3年11月には、農林水産省主催の「令和3年度 全国優良経営体表彰」において6次産業化部門で最高賞となる農林水産大臣賞を受賞しました。

そして、今回ご紹介するのは、お正月前にふさわしい「夢福もち」！

「夢福もち」は、かねま鮮魚、あらかわ直売所、リカーハウスながはま でもお買い求め頂けます！



◎清流あらかわ「夢福もち」

米どころ新潟において、もち米の王様と言われているのが「こがねもち」という品種です。夢ファームあらかわでは、「特別栽培米の岩船産こがねもち」を100%使用し、遠赤効果に優れる木の蒸籠を使用し、昔ながらの伝統製法（蒸籠蒸し・杵つき製法）により、ツヤツヤでコシのある美味しいお餅に仕上がっています。

定番の白餅の他に、草餅、豆餅の3種があり、もち草や大豆も地元産を使用し、保存料や添加物等を一切使用しない本物の味に仕上がっています。

特別栽培米 岩船産こがねもち100%使用



▲3種のお餅は贈答用にもグッドです



▲餅の製造



▲蒸籠蒸し・杵つき製法



▲農林水産大臣表彰の賞状

夢ファームあらかわの三田敏志さんは、お客様や地元生産者など人とのつながりをとても大切にしており、特にお客様の声には色々なことを学ばせてもらっているそうです。作っている自分たちではどうしても気付きづらい部分というものがあって、外からの視点はとても大切なのだとか。日々お客様の声を参考にし、より良い農作物を作るため細かい部分にも気を配り、品質向上に努めています。

年末年始は、大切な方へのご贈答、ご家庭の団らん用に、ふる里の香り豊かな「夢福もち」を食べて良い1年を迎えましょう！

株式会社 夢ファームあらかわ

住所：村上市長政605-1

電話：0254-62-5338

商品発送も可能です。

お電話でお問合せください。

クリスマスということで、三田さんから「夢福もち」のプレゼントが！詳細・応募方法は表紙ページをご覧ください。

【お家でレシピ!】～余った切り餅が「大福」に?いつもと違うお餅の食べ方レシピ～

材料(5個分)

- ・切り餅 4個(200g程度) ・苺 5個
- ・砂糖 大さじ2 ・片栗粉(打ち粉で使用)
- ・水 300ml
- ・あんこ 適量(今回はつぶあんチューブ入り)

つくりかた

- ① 苺のヘタを切り落とし、洗い終わったら水気を拭き取る。
- ② 切り餅をそれぞれ4等分に切る。(ダマになりにくくするため)。
- ③ 鍋に水300mlを入れて沸騰させ、切り餅が中までトロトロになるまで茹でる。
また、大きめのお皿に片栗粉を広げておく。
- ④ 鍋の水は捨て、お餅に砂糖を加えて木べらでよく練る。
- ⑤ 練り終わったら、片栗粉を敷いたお皿の上にお餅をのせ、表面にも片栗粉をふる。
- ⑥ お餅で丸い形を作ったら、あんこ苺をのせて、お餅で包んで完成！



苺狩りの時期に餅があったら、「越後姫」で作るのもアリ！

ワンポイント

お餅は手にもくつき易いので、片栗粉はしっかりつけてね!!色んなフルーツで試しても美味しいよ!!

アラカワラバン

12

December
2021

今年も、東風がやって来た。

撮影場所：荒川峡もみじライン（新潟県岩船郡関川村）